

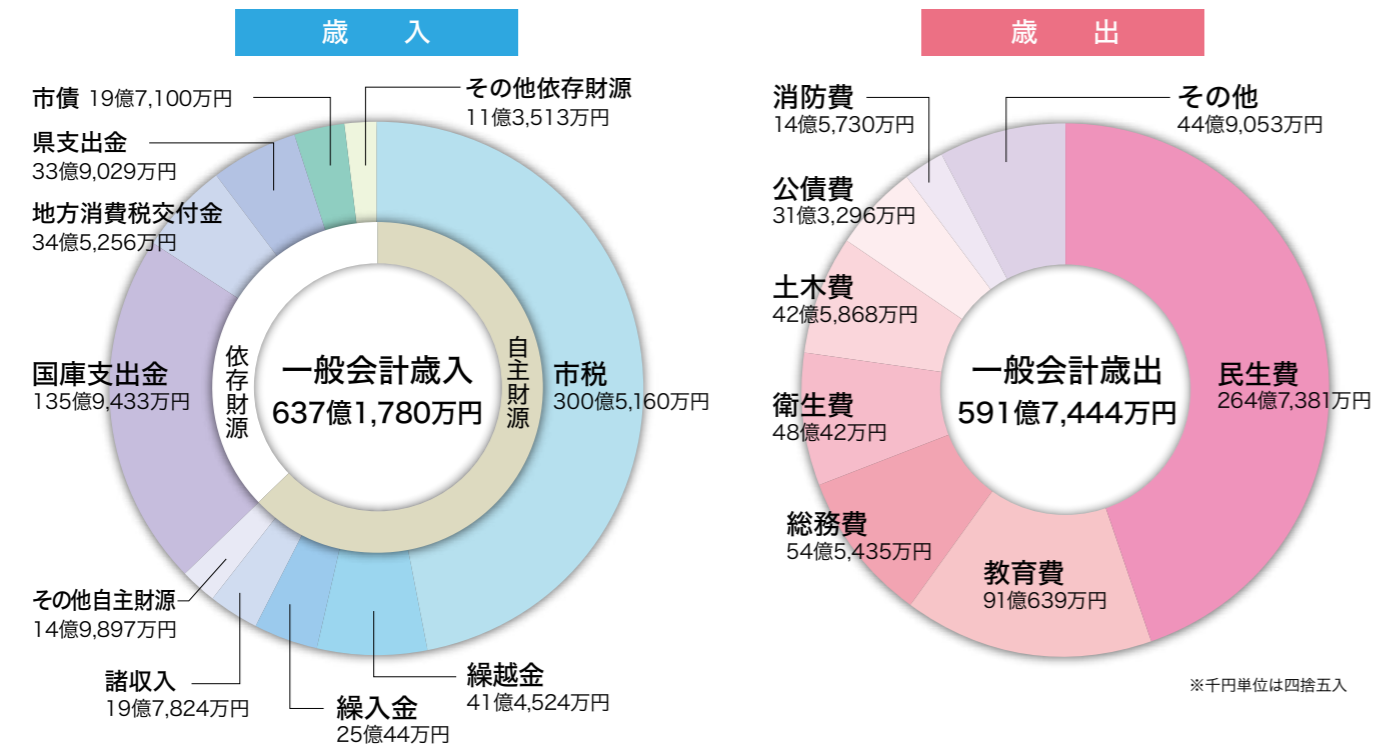


# 令和4年度一般会計決算を認定！

## コロナ禍でも市税が増加

令和4年度一般会計決算では、前年度と比較して歳入が0.7%、歳出が1.4%の減少となりました。国庫支出金の減額につきましては、新型コロナウイルス対策に伴う特別定額給付金事業が終了したことに伴い、国庫補助金の額が大幅に減少したことが主な要因となっています。一方、市の歳入の中心である市税は約11億2千万円の増加となりました。

歳出を占める割合では、社会福祉に関する費用である民生費が44.7%で最も多く、教育費が15.4%と続いています。



定例会初日には、代表監査委員である小川千恵子氏による監査報告が行われました。



一般・特別会計、上下水道事業会計すべての会計で健全財政を堅持

小川代表監査委員

### 令和4年度 健全化判断比率<sup>※</sup>

比率名	令和4年度	令和3年度
実質赤字比率	— (11.74)	— (11.83)
連結実質赤字比率	— (16.74)	— (16.83)
実質公債費比率	8.3 (25.0)	8.1 (25.0)
将来負担比率	19.8 (350.0)	26.2 (350.0)

※( )内の数値は財政健全化が必要とされる基準値を示しており、本市ではすべての数値で基準値以下となっています  
 ・実質赤字比率と連結実質赤字比率は赤字額がないため、「—」表示となります

### ◎特別会計決算

歳入	244億1,502万円 (前年度比3.4%増)
歳出	231億8,364万円 (前年度比5.6%増)

### ◎水道事業会計決算

収益的収入	26億508万円
収益的支出	24億6,413万円
資本的収入	3億5,117万円
資本的支出	9億7,768万円

### ◎下水道事業会計決算

収益的収入	25億8,100万円
収益的支出	24億420万円
資本的収入	16億9,153万円
資本的支出	23億4,733万円

※千円単位は四捨五入

## 主な議案

今定例会では、令和4年度決算を含め、市長提出議案などが38件、議員提出議案が1件提出され、いずれも認定・可決された他、陳情1件が不採択となりました。ここでは、主な議案や、討論が行われ賛否が分かれた議案などを紹介します。

### 一般会計

認定第1号 令和4年度戸田市一般会計歳入歳出決算認定について

## 令和4年度一般会計決算を認定

認定(賛成20人 反対3人)

### 反対

- ①児童手当の特例給付に所得制限が設けられたとは認められない
- ②財政調整基金を使い、市民の生活を守る必要があったのではないかと

むとう 葉子 議員

国の制度改正とはいえ、児童手当の「特例給付」に所得制限が設けられ、本市においても746世帯、対象児童1,108人に対する4,352万円もの児童手当「特例給付」が受けられなかったことは認められない。また、物価高騰等で、市民生活は一層、深刻な状況であった。財政運営において、約30億円も財政調整基金に積み立てるならば、もっと市民の生活に生かされたのではないかと。よって、決算に反対する。

### 賛成

- ①国による少子化対策の課題解決に向けた前向きな改正である
- ②市民サービスの継続を図るには、適正な財政調整基金残高の維持が不可欠

佐藤 太信 議員

児童手当が見直されたのは、社会保障費の増加の一方、少子化対策として必要な支援を国で議論した結果である。また、財政調整基金の積み立ては、社会経済情勢の変動により想定以上に市税収入が減少した場合や、災害発生時の影響を抑制し、必要な市民サービスの継続を図るためにも、適正な財政調整基金残高の維持が不可欠であることから、決算に賛成する。

### 特別会計

認定第2号 令和4年度戸田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

## 令和4年度国民健康保険特別会計決算を認定

認定(賛成20人 反対3人)

### 反対

一般会計からの繰り入れを堅持し、市民の命と健康を守る自治体となるべき

本田 哲 議員

被保険者内の税負担調整で国保制度を安定・維持させることは出来ない。自治体が独自の公費繰入を続けることは可能とされていることから、一般会計からの繰り入れを堅持し、市民の命と健康を守る自治体となるべきである。「国保の構造問題」を解決しないまま、被保険者の国保税均等割が引上げられた決算には反対する。

### 賛成

保険税の急激な負担を抑える配慮など、適正な対応に基づいたもの

野澤 茂雅 議員

本市の国保財政は、県内でも突出した一般会計からの法定外繰り入れを行うなど、特に逼迫した状況である。こうした状況から被保険者の負担感に配慮し、2か年かけて均等割を引き上げるなど激変緩和を図った。国保財政の安定化のため、保険税の急激な負担を抑えるなど、適正な対応に基づいたものであることから、賛成する。

### 防犯

議案第70号 令和5年度戸田市一般会計補正予算(第6号)

## 市内全小中学校へのオートロック及びフェンス設置

可決(全会一致)

令和5年3月の美笹中学校での事件後、美笹中学校だけではなく、令和6年度中に全小中学校に設置するため、令和5年度に設計を行うものです。